

消防団による不時想定訓練を実施！

令和4年10月23日（日）広島市西風新都消防訓練場において、佐伯消防団五日市北分団が複数の火災を想定した不時想定訓練を実施しました。

第1災害想定は、建物火災単独防ぎょ訓練を行い有圧水利である消火栓を使用した防ぎょ訓練を行いました。

第2災害想定は、林野火災を想定し、訓練塔を山と見立て可搬ポンプを上階へ搬送して遠距離送水の防ぎょを行い、送水中に中間のホースが破裂した想定が組まれ、放水防ぎょを行いながらホース交換するなど、火災現場活動で想定される難易度の高い訓練を実施しました。更なる団員のスキルUPにもなり、非常に有意義な訓練となりました。

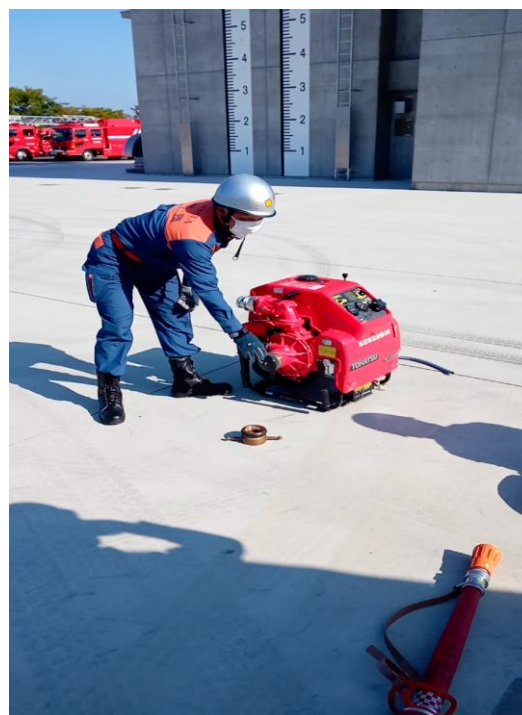
【訓練内容】

- ① 建物火災想定
- ② 林野火災想定⇒ホース破裂によるホース交換要領

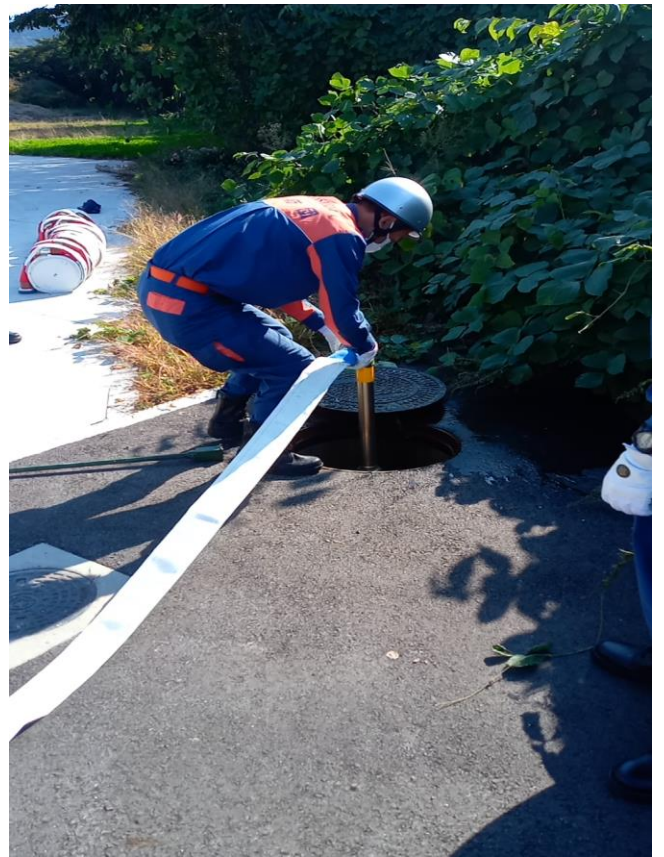
1 訓練説明を聞く五日市北分団



2 想定訓練開始



3 消火栓へ水利部署



4 可搬ポンプへ送水



5 圧力調整して筒先へ送水



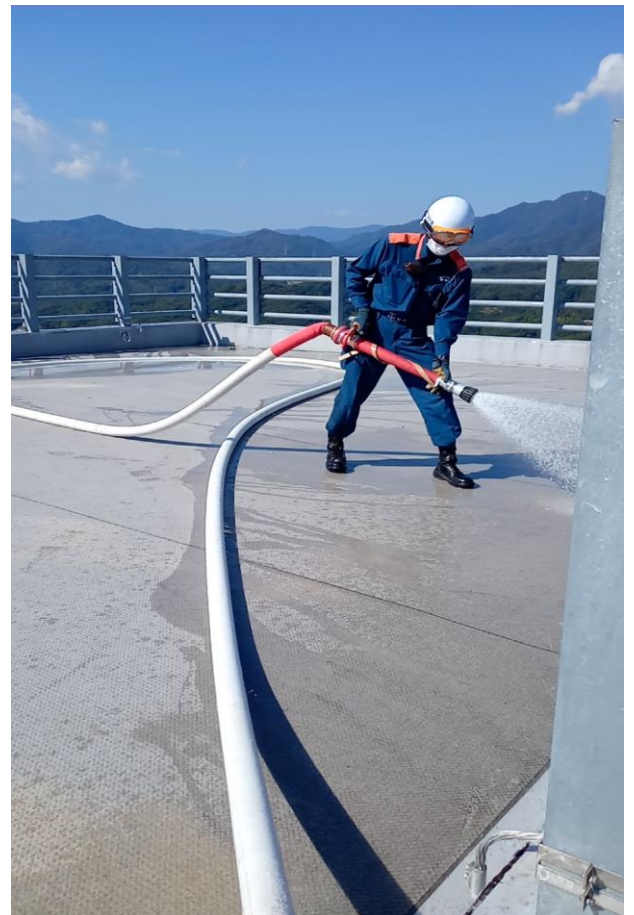
6 建物火災防ぎょ



7 延焼拡大し林野火災に 訓練塔を山と見立て上階に可搬ポンプを設置（遠距離送水）



8 ホース破裂により分岐金具を使い放水を中断することなく交換を行う



9 破裂したホースの交換



10 圧力計と連成計の安定を確認



難易度の高い訓練
お疲れさまでした！